

事務事業名	三刀屋保育所保育業務委託事業	所属部	子ども政策局	所属課	子ども政策課	
総 計 画 体 系	政策名	(Ⅲ)支えあい健やかに暮らせるまち《保健・医療・福祉》	所属G	教育・保育グループ	課長名	渡部 泰昌
	施策名	(25)子育て支援の充実	担当者名	桑山 真知子	電話番号	0854-40-1044 (内線) 2251
	目的 対 象	A)子どもの保護者と産み育てたい夫婦 B)乳幼児・児童・生徒(0~18歳)	意 図	A)安心して子育てができる。B)心身ともに健やかに育つ。	予算科目	会計 款 大事業 大事業 0 1 1 5 0 3 事業名 項 目 中事業 中事業 1 0 1 5 2 3 事業名 事業
	基本事業名	(072)子育てと仕事の両立支援	意 図	子育てと仕事を両立できる。	公立保育所管理事業 三刀屋保育所保育業務委託事業	

1 現状把握 [DO]

(1) 事業概要

① 事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 ( H22 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度 ~ 年度 )
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)	平成22年度から三刀屋保育所(定員120名)の保育業務委託を行う(現在4回目の業務委託期間中)。 委託先事業者:雲南市社会福祉協議会(更新3回目 令和元年度~令和3年度) 入所申し込み、受入れの可否を照会。入所選考を経て、委託契約締結。保育料を徴収。国の定める保育単価(公定価格)に準じ、保育費用を支弁する。

(2) 事務事業の手段・指標

手 段	① 主な活動	R元年度実績(R元年度に行った主な活動) ・令和元年度分保育業務委託契約の締結、受託者との各種協議、三刀屋保育所運営協議会の開催(2回/年、保護者代表・委託事業者・市)、保育業務運営管理全般に関する指導・助言など ・毎月の保育費用(委託費)支払事務 ・保護者アンケート実施(基本契約初年度R元と基本契約最終年度R3で実施)	R2年度計画(R2年度に計画する主な活動) ・令和元年度からの契約更新事務(令和3年度まで) ・令和2年度分保育業務委託契約の締結、受託者との各種協議、三刀屋保育所運営協議会の開催(2回/年、保護者代表・委託事業者・市)、保育業務運営管理全般に関する指導・助言など ・毎月の保育費用(委託費)支払事務 ・保護者アンケート実施(基本契約初年度R元と基本契約最終年度R3で実施)			
	② 活動指標	単位	H29年度(実績)	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(計画)
	ア 同施設入所児童数(年度末)	人	138	142	135	135
	イ					
	ウ					
	エ					

(3) 事務事業の目的・指標

目 的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	H29年度(実績)	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(計画)
	三刀屋保育所入所児童	ア 同施設利用定員	人	120	120	120	120
		イ 同施設入所児童数(年度末)	人	138	142	135	135
		ウ					
② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	H29年度(実績)	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(計画)	
三刀屋保育所入所児童の心身ともに健やかな育成をする。	ア 保育内容満足度	%	-	90.8	96.0	-	
	イ ※↑運営協議会実施アンケート(委託期間中1年目と3年目)	0					
	ウ						

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳(1年度決算)	② コストの推移	単位	H29年度(決算)	H30年度(決算)	R元年度(決算)	R2年度(計画)
保育業務委託料:132,122千円 ※三刀屋保育所運営事業(維持管理費分)除く	財源内訳	千円	37	20	80	80
【財源内訳】 国 80千円(職員研修補助) 県2,259千円(1・2子軽減、3子軽減、しますく) その他11,506千円(保育料他)	国庫支出金	千円	2,397	2,687	2,259	2,705
	県支出金	千円	18,784	18,703	11,506	5,400
	地方債	千円	126,719	122,994	118,277	130,322
	その他	千円	147,937	144,404	132,122	138,507
	事業費計(A)	千円	148,373	144,868	132,576	
	人件費	人	1	1	1	
	正規職員従事人数	時間	107	107	107	
	延べ業務時間	千円	436	464	454	
	人件費計(B)	千円	148,373	144,868	132,576	
	トータルコスト(A)+(B)	千円				

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
・利用定員を超えて受け入れている。 ・年齢や申込時期等にもよるが、入所困難なケースあり。 ・待機児童の発生 ・平成29年度大東保育園業務委託化 ・平成30年度私立みなみかも保育園開園 ・令和元年度企業主導型保育園開園(ニチキッズ雲南) ・令和元年10月幼児教育・保育無償化	保育サービスの充実と財政改革推進の観点から保育業務の民間委託が必要であるとの結論に至り、「公立保育所保育業務委託」を実施。 ※H24年度当初入所希望が想定を上回ったため、急きょ施設を増設し、定員90名から30名増加(H24.9月完了)	・保護者アンケート結果等によると満足度は高い。 ・保護者要望や三刀屋保育所運営協議会等による意見を尊重しながら対応を図る。 ・施設修繕要望については、施設修繕事業や小規模修繕事業により対応 ・医療的ケアを要する児童の入所を希望されるケースがある。(看護師配置必須) ※医療的ケア…人工呼吸器、痰吸引等

事務事業名	三刀屋保育所保育業務委託事業	所属部	子ども政策局	所属課	子ども政策課
-------	----------------	-----	--------	-----	--------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があると理由 特に無し
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合 →	
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？		
B 有効性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合 →	
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？		
C 効率性	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	理由 入所基準(職員の配置・施設面積基準)について、児童福祉法等関係法令に基づき事業を実施しているため。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない		
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？		
<input type="checkbox"/> 影響無	理由 対象児童が他所へ入所しなければならないため。		
<input checked="" type="checkbox"/> 影響有			
D 公平性	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？		
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合 → (具体的な手段や類似事業名)	理由 児童福祉法に基づく措置制度のため。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない		
A 目的 妥当性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由 委託料については、国基準等に準じ算定し、かつ国基準に含まれている施設維持に必要な経費は、担当課予算に計上し、委託料から減じているため。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない		
B 有効性	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由 業務委託となり、すでに必要な業務のみを執行しているため。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない		
C 効率性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由 市内の保育を必要とする児童については、すべて対象となっているため。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である		
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由) 入所児童について、利用定員を超えて受け入れていただいている。引き続き、保育の質の向上等に努めるため、受託団体と連携を図っていく必要がある。
	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
		B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり
		C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり
		D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																				
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>成果維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	向上				成果維持		●	×	低下		×	×
		コスト																			
	削減	維持	増加																		
向上																					
成果維持		●	×																		
低下		×	×																		
<p>保護者ニーズの動向や三刀屋保育所運営協議会等による意見を尊重しながら保育ニーズへの対応を図る。</p> <p>◎業務委託方式による事業者、保護者、市で構成する運営協議会を通じ、入所児童保護者が積極的に保育所運営に携わることに繋がっており、3者で子どもの育ちを支えている。</p>	<p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																				